



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月21日

上場会社名 キヤノン電子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7739 URL <https://www.canon-elec.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役会長 (氏名)酒巻 久
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)石塚 巧 (TEL)03(6910)4111
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 2021年8月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	39,395	9.6	2,953	2.5	3,360	13.4	2,538	27.6
2020年12月期第2四半期	35,946	△19.2	2,882	△36.6	2,963	△32.4	1,989	△41.3

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 2,646百万円 (45.0%) 2020年12月期第2四半期 1,825百万円 (△44.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	62.14	—
2020年12月期第2四半期	48.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	123,413	100,673	78.9
2020年12月期	117,211	97,629	81.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 97,383百万円 2020年12月期 95,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年12月期	—	25.00			
2021年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 なお、2021年12月期の1株当たり期末配当金については未定です。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,160	19.5	7,975	42.3	8,075	38.5	6,600	49.6	161.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期2Q	42,206,540株	2020年12月期	42,206,540株
2021年12月期2Q	1,345,465株	2020年12月期	1,356,448株
2021年12月期2Q	40,854,714株	2020年12月期2Q	40,841,034株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想ならびに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

2021年12月期の1株当たり期末配当金につきましては、当社グループを取り巻く事業環境は引き続き不透明であり、今後の市場動向を見据えたうえで公表する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 事業の種類別セグメントの状況	2
(3) 財政状態に関する分析	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2021年第2四半期の世界経済・日本経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響が続いていますが、先進国を中心にワクチンの接種が進み、経済も徐々に回復しております。

このような状況の中、当社グループはカメラ用部品や事務機用ユニットなど需要が回復した製品の増産対応を進めたほか、スキャナー関係では欧州を中心に積極的な拡販活動を展開しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は393億95百万円（前年同期比9.6%増）、連結経常利益は33億60百万円（前年同期比13.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億38百万円（前年同期比27.6%増）となりました。

なお、宇宙関連分野におきましては、2020年10月29日に打ち上げた当社製の超小型人工衛星「CE-SAT-II B（シーイー・サット・ツービー）」と、打上げから4年が経過した「CE-SAT-I（シーイー・サット・ワン）」の実証実験を順調に進めており、地上の高精細画像を日々撮影しております。今後、衛星本体や撮影画像、内製コンポーネントの受注を順次開始してまいります。

当社子会社のスペースワン株式会社では、和歌山県串本町で日本初の民間企業が所有するロケット打上げ射場「スペースポート紀伊」の建設を進めており、2022年第1四半期中の小型ロケット打上げサービスの開始を目指し、ロケット事業に関しても事業化に向けて準備を進めております。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

コンポーネントセグメントにおきましては、デジタルカメラ関係は、スマートフォンのカメラ機能の充実により厳しい状況が続いていますが、当期はミラーレスカメラの売上が好調でした。これにより当社が製造しているシャッターユニット・絞リユニット等のカメラ部品の生産数が大幅に回復し、売上が増加しました。レーザープリンター・複合機向けのレーザースキャナーユニットは、テレワーク等の生活スタイルの変化により個人向けを中心に受注が回復しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大や材料供給のひっ迫により、売上は減少しました。なお、ベトナム子会社において生産を行っているプリンター部品は、ベトナム国内での新型コロナウイルス感染症の再流行により生産が当初の予定を下回り、売上が減少しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は208億54百万円（前年同期比17.7%増）、営業利益は27億65百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

電子情報機器セグメントにおきましては、スキャナー製品関係では、米国や中国、日本で販売が落ち込んだものの、欧州やインドでは増加し、全体の売上は堅調に推移しました。ハンディターミナル関係では、前年に発売した新製品「BP-F400」をはじめとするモバイルプリンターの販売が前年を上回りましたが、ハンディターミナル本体やモバイル決済端末の販売が前年を下回り、売上は減少しました。レーザープリンター関係では、レーザープリンター本体やオプション等の生産を推し進め、売上はほぼ横ばいとなりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は132億4百万円（前年同期比1.3%減）となりましたが、経費を削減したことにより営業利益は17億32百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

その他のセグメントにおきましては、情報関連事業は、情報セキュリティ対策ソフト「SML」においてテレワーク向け分析パッケージの開発、提案を進めたほか、学校向け教務管理システム「SCHOOL AID（スクールエイド）」、顧客情報管理システム（CRM）等の受注活動を積極的に展開しましたが、各企業のシステムへの投資が縮小や延期となっており、売上は減少しました。環境機器事業は、小型電動射出成形機、歯科用ミリングマシン「MD-500」の販売が前年を上回ったほか、工場向け生産装置の販売により売上は増加しました。医療関連機器では、滅菌器や薬剤分包機の販売が前年を上回り、売上は増加しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は53億36百万円（前年同期比10.1%増）、5億78百万円の営業損失となりました。

(3) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,234億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億1百万円増加しました。流動資産は804億4百万円となり、44億70百万円増加しました。固定資産は430億8百万円となり、17億30百万円増加しました。うち有形固定資産は372億42百万円となり、19億60百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は227億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億56百万円増加しました。流動負債は166億9百万円となり、24億10百万円増加しました。固定負債は61億29百万円となり、7億46百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,006億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億44百万円増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間においては、主に税金等調整前四半期純利益と減価償却費により、営業キャッシュ・フローは39億7百万円の収入(前年同期比6億22百万円収入増)となりました。また、投資キャッシュ・フローは新製品投資、生産能力増強のための設備投資、貸付金の回収による収入及び定期預金の預入による支出により23億72百万円の支出(前年同期比33億83百万円支出増)となり、フリーキャッシュ・フローは15億34百万円のプラスとなりました。また、財務キャッシュ・フローは長期借入れによる収入、非支配株主からの払込みによる収入及び配当金の支払により14億96百万円の収入(前年同期比4億21百万円収入減)となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は268億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億91百万円増加しました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績見通しにつきましては、2021年1月27日に公表いたしました連結業績予想に変更ありません。

実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、将来にわたる株主価値増大のために内部留保を充実させ、事業の積極展開・体質強化を図るとともに、株主のみなさまへの安定した配当を維持することを利益配分の基本方針としております。

中間配当金につきましては前期実績より5円増額の1株当たり25円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましては、現時点で未定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,833	28,244
受取手形及び売掛金	21,440	20,270
リース投資資産	492	395
商品及び製品	924	2,921
仕掛品	5,366	6,158
原材料及び貯蔵品	143	186
短期貸付金	22,000	20,000
その他	1,734	2,228
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	75,934	80,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,125	9,955
機械装置及び運搬具(純額)	2,875	2,813
工具、器具及び備品(純額)	3,152	3,226
土地	15,917	15,965
リース資産(純額)	3	7
建設仮勘定	3,205	5,275
有形固定資産合計	35,281	37,242
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,061	1,924
繰延税金資産	1,659	1,603
その他	625	626
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,346	4,154
固定資産合計	41,277	43,008
資産合計	117,211	123,413

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,633	11,408
電子記録債務	447	672
リース債務	201	191
未払費用	1,326	1,154
未払法人税等	716	1,279
賞与引当金	429	416
役員賞与引当金	21	13
受注損失引当金	24	13
その他	1,398	1,460
流動負債合計	14,199	16,609
固定負債		
長期借入金	2,100	3,200
役員退職慰労引当金	204	200
退職給付に係る負債	2,768	2,499
繰延税金負債	22	26
その他	287	203
固定負債合計	5,383	6,129
負債合計	19,582	22,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,969	4,969
資本剰余金	9,602	9,435
利益剰余金	85,148	86,665
自己株式	△2,522	△2,502
株主資本合計	97,197	98,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	369	280
為替換算調整勘定	△17	442
退職給付に係る調整累計額	△2,000	△1,906
その他の包括利益累計額合計	△1,648	△1,184
非支配株主持分	2,079	3,290
純資産合計	97,629	100,673
負債純資産合計	117,211	123,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	35,946	39,395
売上原価	27,976	30,774
売上総利益	7,969	8,621
販売費及び一般管理費	5,087	5,667
営業利益	2,882	2,953
営業外収益		
受取利息及び配当金	53	47
助成金収入	65	96
為替差益	-	271
その他	35	10
営業外収益合計	154	426
営業外費用		
株式交付費	-	16
為替差損	70	-
その他	2	2
営業外費用合計	72	19
経常利益	2,963	3,360
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	24	-
特別利益合計	24	2
特別損失		
固定資産除売却損	0	2
新型コロナウイルス感染症による損失	395	-
特別損失合計	395	2
税金等調整前四半期純利益	2,592	3,360
法人税、住民税及び事業税	681	1,122
法人税等調整額	92	56
法人税等合計	773	1,178
四半期純利益	1,818	2,181
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△170	△356
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,989	2,538

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益	1,818	2,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	△89
為替換算調整勘定	△110	459
退職給付に係る調整額	220	94
その他の包括利益合計	6	464
四半期包括利益	1,825	2,646
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,995	3,003
非支配株主に係る四半期包括利益	△170	△356

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,592	3,360
減価償却費	1,355	1,395
賞与引当金の増減額(△は減少)	△57	△17
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23	△8
受注損失引当金の増減額(△は減少)	6	△11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△456	△272
受取利息及び受取配当金	△53	△47
有形固定資産除売却損益(△は益)	0	△0
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△24	-
売上債権の増減額(△は増加)	4,571	1,311
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,518	△2,831
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,469	1,906
その他	△772	△350
小計	4,152	4,434
利息及び配当金の受取額	53	57
法人税等の支払額	△920	△584
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,285	3,907
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,788	△3,107
有形固定資産の売却による収入	0	3
無形固定資産の取得による支出	△126	△110
投資有価証券の取得による支出	△171	△0
投資有価証券の売却による収入	55	-
貸付金の回収による収入	3,000	2,000
定期預金の預入による支出	△50	△1,320
定期預金の払戻による収入	-	200
その他	92	△37
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,010	△2,372
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,100	1,100
配当金の支払額	△1,632	△1,022
非支配株主からの払込みによる収入	1,425	1,400
その他	25	19
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,917	1,496
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53	259
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,159	3,291
現金及び現金同等物の期首残高	20,932	23,533
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,091	26,824

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	コンポーネント	電子情報機器	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	17,720	13,378	31,098	4,847	35,946	—	35,946
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	256	297	554	159	713	△713	—
計	17,977	13,675	31,653	5,006	36,659	△713	35,946
セグメント利益 又は損失(△)	2,445	1,631	4,077	△203	3,874	△991	2,882

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にソフトウェアの開発・販売、ITソリューション等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	コンポーネント	電子情報機器	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	20,854	13,204	34,059	5,336	39,395	—	39,395
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	364	278	642	146	789	△789	—
計	21,218	13,483	34,701	5,483	40,185	△789	39,395
セグメント利益 又は損失(△)	2,765	1,732	4,498	△578	3,919	△965	2,953

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にソフトウェアの開発・販売、ITソリューション等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。